

代表質問



阿部祐美子 議員 (民・改)

大震災の教訓に基づいた防災対策について

①避難所運営で女性などへの配慮事項を示したマニュアルの整備を。②二次避難所は何か所で、受け入れ人数は。③障害種別等に関わりなく避難先を決めるのか。④品川特別支援学校は地域住民の避難所として機能させるのか。⑤高層住宅は⑦区内に何棟か。⑥特性を踏まえた訓練を行っているのか。⑧基本的な備蓄物資を全倉庫に、それ以外は大きな倉庫に分散を。⑨発電機と共に燃料の保管を。⑩建設業者にBCP策定の働きかけを。⑪防災会議に被災地経験のあるNPO等を加えては。

子ども施策の充実について

①認証と認可保育園の定員補助制度等の再検討を。②病児保育施設の開設への決意は。③品川児童学園について⑦児童福祉法の改正による支援等の変更は。④法改正を契機に充実を図っては。⑤あり方の検討は。⑥就学前の子どもが集団で過ごす場に専門家巡回の対象を拡大しては。⑦私立幼稚園も巡回指導等を通じて特別支援教育への力を上げていくべきでは。⑧新年度から柔道を行うのは何校で、何割の先生に指導経験があるのか。⑨柔道の安全指導を区教育委員会が徹底しては。⑩子ども未来事業部長 ①趣旨を周知し、保育料助成について検討する。②早期開設に努める。③⑦⑧は変わりはない。

財政ならびに経済対策について

①区の基金残高の見直しは。②外郭団体等に対する補助金には費用対効果測定ルール

①経過的対応として療育機能の強化を図る。②経過期間の中で検討する。③私立幼稚園等は園の依頼で訪問指導を実施している。④私立幼稚園への支援の中で検討する。

教育次長 ⑤小学校は26校だ。中学校は13校で、保健体育教員の74%にあたる23名に指導経験がある等だ。⑥指導計画を教員等に周知し、事故防止の徹底を図る。

高齢者施策について

①サービス付き高齢者住宅を整備した目的と意義、今後の見直しは。②老人保健施設整備の見直しは。③シルバーセンターの機能の再検討を。健康福祉事業部長 ④在宅福祉サービスの効率的な提供の先導モデルで、今後は民間活用をする。⑤1か所の整備を検討する。⑥地域などに支

持される施設への検討をする。

障害者虐待防止法施行への対応について

①通報義務などの周知は。②既に区は虐待ホットラインを設置しているが、虐待防止センターはどのような形で設置するのか。③関係職員や施設職員への研修、障害者団体との連携体制の強化の展開は。健康福祉事業部長 ④マニュアルやリーフレットの作成関係者への研修などだ。⑤障害者虐待防止センターを障害者福祉課に設置し、虐待ホットラインも含めた総合窓口の検討をしている。⑥虐待防止ネットワーク委員会等と一体化して迅速な対応を図る。



須貝 行宏 議員 (無品)

4年以内に大地震、区民を救う地震保険と緊急対策

①被災後、建物崩壊などにより通行が遮断されることも想定される。生活必需品等の備蓄を増やし、区内に均等に保管しては。②被災者の生活基盤の再生は、町の復興に重要である等の理由から、民間の地震保険加入の普及・啓発を区が強く推し進めるべきでは。③緊急災害基金を創設し、区独自で、できる限り財源を確保する必要があるが所見は。防災まちづくり事業部長 ④補完避難所である私立学校等とも協議し、分散して備蓄を行い、民間企業等との避難所協定締結などにも努める。⑤個人の財産についての保険加入は個人で判断すべきで、区が推奨するべきものではない。⑥初動の救援等に必要ない。⑦激甚災害に見舞われた場合は国が責任を果たすことが肝要と考える。

減る収入、品川区も支出の見直しを

①年間維持費が1億円、数年後には大改修をしなければならぬ、しながら水族館の事業から撤退しては。②国際交流事業は国や都でも実施しており、二重行政と思われる。少人数に年間1億円の税金を投入しているが、事業を縮小

学習塾に支えられているあらわれだ。区でも生活福祉課で受験生チャレンジ支援貸付事業として学習塾代の一部を貸し付けているが⑦なぜ教育委員会の事業ではないのか。⑧なぜ積極的に普及や啓発を図らないのか。⑨区の学力定着度調査では受験生の中の学力判定ができない。大勢の受験生が受ける模擬テストの資料があれば、より正確な進路指導ができるはずだ。一般受験する中学生に学力を知ら

せるため、定期的に民間業者の模擬テストを受けさせては。⑩自校作成問題を出す都立や私立高校の受験に、教員が的確な進路指導ができないシステムをいつまで放置しているのか。教育次長 ⑪⑦区民福祉の増進を目的とする都の補助事

車椅子をご利用の方もお気軽に傍聴においでください。

車椅子をご利用の方が、車椅子のまま本会議の傍聴ができるようにエレベーター型の段差解消機を設置しております。車椅子をご利用の方4人までの傍聴が可能です。

傍聴を希望される方は、区議会事務局で傍聴券の交付を受けてください。傍聴券は本会議の1時間前から交付します。ご希望の方は区議会事務局議事係までお問い合わせください。

☎ 5742-6809



品川区議会ホームページをご覧ください

区議会の最新情報や議員のプロフィールなどを紹介しています。また、ケーブルテレビ品川で放映した本会議の代表・一般質問や区長施政方針などの番組がインターネット上でご覧いただけます。



品川区議会のホームページアドレス
http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/kugikai/index.html

業であり、生活支援の総合的な窓口である生活福祉課の所管が最も適切だ。通塾率は都平均に比べて低く、学力調査の結果は都平均を上回っており、区においては公教育が塾に支えられているという指摘は当たらない。⑫チラシの配布などを行っており、三者面談の際に家庭の事情に応じ勧めるなど、きめ細かな対応をしている。⑬文部省通達により、偏差値で機械的に進路先を振り分ける指導は行ってはならない。⑭長年蓄積した高校の特色や入試の情報に基づく入試対策を行っており、業者テストを導入する考え方はない。⑮進路指導は、区や国等の学力調査の分析結果とともに、卒業生の合否状況などに、これまで学校が蓄積したデータを的確に提供している。